

ラムノガラクツロン酸エンドリラーゼ

Cat. No. EXWM-5099

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 その酵素は、バチルス・サブチリス株168およびアスペルギルス・アキュレータスにおけるラ

マノガラクチュロナンIの分解システムの一部です。

別名 ラマノガラクチュロナーゼ $B; \alpha$ -L-ラフノピラノシル- $(1\rightarrow 4)$ - α -D-ガラクトピラノシルウロン

酸リラーゼ; Rgase B; ラマノガラクチュロナン α -L-ラフノピラノシル-(1,4)- α -D-ガラクトピ

ラノシルウロン酸リラーゼ; RG-リラーゼ; YesW; RGL4; Rgl11A; Rgl11Y; RhiE

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.2.23

が、ペクチンの分岐毛状領域におけるラマノガラクチュロナンIドメインで行われ、還元末端にはL-ラマノピラノースが、非還元末端には4-デオキシ-4,5-不飽和D-ガラクトピラノシルウ

ロン酸が残る。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~**-80** ℃ で保管してくだ

3110